

- 問1 19世紀の日本において、それまでの主流であった「商人が農家に原料や道具を貸し与えて各家庭で生産させる仕組み」と比較した際の、「工場制手工業」の最大の特徴として最も適切な説明を選びなさい。 (2023年 熊本県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------------------------|------------------------------------|---------------------------------------|---------------------------------------|
| 1. 個々の農家が自分のペースで、全工程を一人で完成させる点 | 2. 幕府や藩が直接経営を行い、厳しい管理下で軍需品のみを製造した点 | 3. 労働者を一つの場所に集め、作業を分担させることで生産性を向上させた点 | 4. 蒸気機関や電力などの動力を活用し、人の手を使わずに大量生産を行った点 |
|--------------------------------|------------------------------------|---------------------------------------|---------------------------------------|
- 問2 18世紀末から19世紀半ばまでの江戸幕府の出来事において、ロシア使節のラクスマンが根室に来航してから、幕府が外国船への薪水給与を命じるまでの期間に、ヨーロッパの技術を取り入れて日本の海岸線を測量し、精密な日本地図を作成した人物は誰ですか。 (2023年 岐阜県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 伊能忠敬 | 2. 杉田玄白 | 3. 新井白石 | 4. 本居宣長 |
|---------|---------|---------|---------|
- 問3 天保の改革において、江戸幕府の支配力を強化するために出された、江戸や大坂の周辺にある大名や旗本の領地を幕府の直轄地にしようとした命令を何というか。 (2025年 静岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------|--------|----------|-------------|
| 1. 公事方御定書 | 2. 棄捐令 | 3. 武家諸法度 | 4. 上知令（上地令） |
|-----------|--------|----------|-------------|
- 問4 アメリカ独立戦争において、イギリスの植民地であった13州が最終的に勝利をおさめた要因の一つに、フランスによる支援があります。フランスがイギリスと対立していた植民地側を支援した主な理由として、当時の国際情勢をふまえ、最も適切な説明を選びなさい。 (2023年 静岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. イギリスがフランスに対して、北アメリカの植民地をすべて譲渡することを条件に、和解を求めてきたため | 2. フランス国内ですでに革命が成功しており、自由と平等を求める植民地の思想に全面的に共感したため | 3. 七年戦争などの植民地競争で敗北していたフランスが、長年のライバルであるイギリスの勢力を弱めようと考えたため | 4. フランスがアメリカ合衆国と軍事同盟を結び、北アメリカ大陸のすべての領土を自国のものにしようとしたため |
|---|---|--|---|
- 問5 江戸時代の経済において、多くの諸藩が大坂に蔵屋敷を設置した背景として、最も適切な説明はどれですか。 (2017年 静岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 領地で集めた年貢米や特産物を販売することで、藩の財政に必要な貨幣を得るため | 2. 外国から輸入された商品を独占的に買い取り、領地へ持ち帰って転売するため | 3. 参勤交代の途中に大名が宿泊し、幕府の役人と政務の相談を行う場所を確保するため | 4. 凶作に備えて、幕府が全国から徴収した米を一括して管理・備蓄しておくため |
|--|--|---|--|
- 問6 17世紀末の江戸幕府において、財政難を解消するために実施された貨幣改鑄（貨幣の吹き替え）に関する説明として、最も適切なものはどれですか。 (2019年 熊本県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 小判の使用を全面的に禁止し、新たに発行した紙幣である「藩札」を全国一律の通貨として流通させた。 | 2. 小判1枚あたりの重量は変えないまま、含まれる金の割合を減らして新貨を発行し、その差額を幕府の利益とした。 | 3. 小判の重量をそれまでの2倍に増やすことで、国内に流通する金の総量を増やし、経済を活性化させた。 | 4. 小判1枚あたりの金の含有量を大幅に増やして貨幣の価値を高め、海外との貿易を有利に進めようとした。 |
|--|---|--|---|
- 問7 田沼意次の政治と、のちに水野忠邦が行った天保の改革における商業政策の違いについて説明した文として、正しいものはどれですか。 (2025年 徳島県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 田沼意次は株仲間の結成を公認して税を納めさせようとしたますが、水野忠邦は物価を引き下げするために株仲間の解散を命じました。 | 2. 田沼意次は長崎での貿易を全面的に禁止しましたが、水野忠邦は株仲間の特権を強化して商業を中心に据えました。 | 3. 田沼意次は農民の都市への流入を奨励しましたが、水野忠邦は株仲間だけに貿易の独占権を与えて税を徴収しました。 | 4. 田沼意次は物価を引き下げのために株仲間を解散させましたが、水野忠邦は幕府の収入を増やすために株仲間の結成を積極的に認めました。 |
|--|---|--|--|
- 問8 琉球王国の歴史において、恩納ナビという人物が残した作品に代表される文芸の特徴について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2022年 沖縄県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 五・七・五・七・七の音数で構成され、古今和歌集などに代表される伝統的な詩である。 | 2. 八・八・八・六の音数で構成され、琉球語の響きを活かした独自の定型詩である。 | 3. 五・七・五の音数で構成され、当時の武士や町人が社会を風刺するために詠んだ。 | 4. 台詞と踊り、音楽で構成された歌舞劇であり、中国からの使者を接待するために考案された。 |
|---|--|--|---|
- 問9 江戸時代、大坂から江戸へ綿、油、しょうゆなどの生活物資を運んだ「菱垣廻船」や、酒を専門に運んだ「樽廻船」が活躍した背景として、最も適切な説明を選んでください。 (2019年 徳島県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 馬借や問丸といった運送業者が、陸上交通の不便さを解消するために独自の大型船を開発し、長距離航路を独占したため | 2. 大坂が「天下の台所」と呼ばれ、全国から集まる物資を消費地である江戸へ効率よく輸送する必要があったため | 3. 幕府が五街道の整備を進めるとともに、日本海側と太平洋側の海運網を整えたことで、大量の物資を安価に運ぶ需要が高まったため | 4. 鎖国体制下において、幕府が朱印船貿易を奨励し、東南アジア諸国との交易ルートを国内航路に転換させたため |
|---|---|--|---|
- 問10 1789年のフランス革命で人権宣言が採択された後、フランスは周辺諸国との戦争や国内の政治的な混乱に直面しました。このような情勢の中で、軍人として頭角を現したナポレオンが、最終的に国民の支持を得て「皇帝」の位につくことができた背景として、最も適切な説明はどれですか。 (2021年 佐賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. ロベスピエールらによる急進的な恐怖政治を継続し、武力によって反対派を完全に沈黙させたため | 2. 革命後の混乱を收拾して強力な政治体制を築くとともに、対外戦争に勝利して国民の期待に応えたため | 3. イギリスと軍事同盟を結び、ヨーロッパ諸国に産業革命の成果を普及させるリーダーとなったため | 4. 国王ルイ16世の正統な後継者として認められ、旧来の絶対王政を復活させることを約束したため |
|---|---|---|---|
- 問11 18世紀後半の江戸幕府において、商工業者の同業者組織である「株仲間」を積極的に公認し、彼らから徴収する税によって幕府財政の立て直しを試みた老中は誰ですか。 (2017年 岐阜県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 徳川吉宗 | 2. 水野忠邦 | 3. 松平定信 | 4. 田沼意次 |
|---------|---------|---------|---------|
- 問12 江戸幕府の8代将軍である徳川吉宗が行った享保の改革において、深刻な幕府の財政難を解決するために導入された、大名から石高に応じて米を納めさせる代わりに参勤交代の江戸滞在期間を短縮した制度の名称として正しいものはどれですか。 (2015年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|-----------|----------|----------|
| 1. 棄捐令 | 2. 株仲間の解散 | 3. 人返しの法 | 4. 上げ米の制 |
|--------|-----------|----------|----------|